

3 年次前期・選択／保健師コース必修

1 単位・15 時間

【概要・目標】

1 年次に学んだ「健康科学」を基礎にして、健康教育論では健康教育実践者になるために必要なことを習得する。

まず各自の健康観を確認し、健康教育対象者に育てたい健康の概念を明らかにする。実践する際は、対象者の実態を把握、理解し、出てきた課題から目標を設定し、考えや行動をより良い方向に変えるために必要な教育計画を立て、実行、評価するプロセスを理解する。

【授業内容・スケジュール】

- 1) 健康教育の必要性
健康管理と健康教育
 - 2) 健康教育の目標
健康の概念
社会の要請と目標の変遷
生涯を通じての健康づくり
 - 3) 健康について考える
各自が考える健康を自由に描き発表する
対象者に育てたい健康を考える
 - 4) 健康教育方法
 - 5) 健康教育活動の実際 (1) 学校保健
 - 6) 健康教育活動の実際 (2) 地域保健・産業保健
 - 7) 健康教育の評価 (PDCA サイクル)
計画－実施－評価－改善
健康教育まとめ
-

【評価】

試験 (60%)、レポート (0%)、小テスト (0%)、発表 (10%)、提出物 (20%)、出席状況 (10%)、参加態度 (0%)、その他 (0%)

【教科書】

資料を配付

【推薦参考図書】

国民衛生の動向 (2 年次に「公衆衛生学」で使用)
城・宮下・武田編「エビデンスにもとづく公衆衛生学」培風館 2017 (1 年次に「健康科学」で使用)

【その他】

1 年次に習った「健康科学」を復習しておくこと